

モダンホラーの旗手・伊藤潤二原作

悪夢は増殖する。



中村 麻美 / 菅野 美穂
富江

[泉沢 月子] / 中村 麻美 [細野 辰子] / 洞口 依子 [原田 省二] / 田口トモロ
[斉賀 祐一] / 草野 康太 [吉成 佳織] / 留 美 [山本 武史] / 水橋 研二 [富 江] / 菅野 美穂

製作 / 土川 勉 / 松下 順一 / 平田 樹彦 企画 / 武内 健 / 加藤 実司 プロデューサー / 清水 俊 / 尾西 要一郎 / 東 康彦
原作 / 伊藤 潤二 (朝日ソノラマ刊) 脚本・監督 / 及川 中 撮影 / 鈴木 一博 照明 / 上妻 敏厚 録音 / 中山 隆匡 美術 / 大庭 勇人 / 十時 かの子 編集 / 宮島 竜治
音楽 / 二見 裕志 エンディング・テーマ / YUKARI FRESH 助監督 / 西 保典 製作担当 / 小松 功 特殊メイク / ヒエール 須田
製作 / 大映株式会社 / 株式会社アートポート 製作協力 / パノラマ・コミュニケーションズ / ホノボ 配給 / 大映株式会社

東京国際ファンタスティック映画祭'98 正式出品作品

世紀末、美しき恐怖が今、降臨する。

モダンホラーの旗手・伊藤潤二の世界、遂に映像化。

87年、第1回傑作かずお賞佳作入選作「富江」でデビュー。独特のアイデアと、ずば抜けた画力が生み出す数々の名キャラクターと、グロテスクなクリーチャーたち。そのシュールで不思議な恐怖が、他者の追従を許さない、ホラーマンガの第一人者だ。その彼がデビュー以来、最も愛情を込めて描き続けてきたのが、この「富江」シリーズ。伊藤ワールドの〈恐怖〉と〈美〉の象徴が、遂に映像化される。

〈富江〉、それは永遠に覚めることのない悪夢=ファンタジー。

富江は左目の下のホクロが印象的な美しい少女。そのあまりにも奔放で、恐ろしく身勝手な魅力に惑わされ、支配されてしまった男達は、富江の命令通りに殺人を犯し、自分の命までも断つ。さらに男達は、彼女を殺してその体をバラバラにしてしまいたい、という衝動にかられる。しかし富江は一度その美しい肉体が減んでも何度でも再生する。バラバラにされた数だけ富江が殖え、さらなる血の惨劇が繰り返される。

最高のスタッフ・キャストが、〈恐怖〉と〈美〉のエンターテインメントを結実させる。

監督は『日本製少年 THE BOY MADE IN JAPAN』で国際的にも高い評価を獲得した新鋭・及川中。特殊メイクを『帝都物語』『マルサの女2』『スイート・ホーム』のビエール須田が担当。美しき魔性の少女・富江には、大ヒット・ホラー映画『エコエコアザラク』で好演、TVドラマ、CM等でも大活躍の菅野美穂。恐怖に立ち向かうヒロイン月子に、人気コミック作家・内田春菊のベストセラー小説の映画化『ファザー・ファッカー』で衝撃的な映画主演デビューを飾った中村麻美。さらに洞口依子、田口トモロヲ、草野康太らが共演。



STORY

3年前の事故で記憶障害と不眠症を思い、精神科に通う少女・泉沢月子(中村麻美)。

彼女の生活に突如として奇怪で恐ろしい数々の出来事が起こりはじめる。そのころ警視庁捜査一課原田刑事(田口トモロヲ)は、不可思議な未解決事件を追っていた。彼は月子の担当医である細野(洞口依子)に、とある高校のクラス集合写真を見せる。よく見るとそれは、一人の女子生徒の顔がえぐりとられている奇妙な写真だった。その顔のない転校生は、突然行方不明になって未だに発見されていないという。その失踪と時を同じくして、そのクラスに突然の崩壊がおとずれていた。自殺者4名、精神科に収容された者は担任、教師を含めて7名、残りの生徒も先を争うように転校していた。クラスメイトの中には、この女生徒をクラスメイトが殺して… みんなでバラバラにして捨てたと証言する者もいた。その、失踪した生徒は「川上富江」という名前だった。一体「川上富江」とは何者なのか…。そして、月子の記憶喪失との関係は…。

(1999年/カラー/95分/ビスタサイズ)

中村麻美 / 菅野美穂

富江

<http://www.daiel.tokuma.com/>

〈催眠〉大ヒット記念・アンコール・レイトショー

7月10日(土)~7月23日(金)

●夜9:00より1回上映(終映10:45)

●前売券(¥1,500)は、「シネフェスタ7・8月中有効券」をチケットぴあ・セゾン・CNプレイガイドにてお買い求め下さい。(6月末より発売予定)

地下鉄動物園前5出口・フェスティバルゲート7F

動物園前 **シネフェスタ4**

☎06(6647)7188



●地下鉄御堂筋・有楽町線「動物園前駅」5番出口
●JR環状線・「新今宮駅」天王寺側出口より徒歩

© 伊藤 潤二 / 朝日ソノシマ